

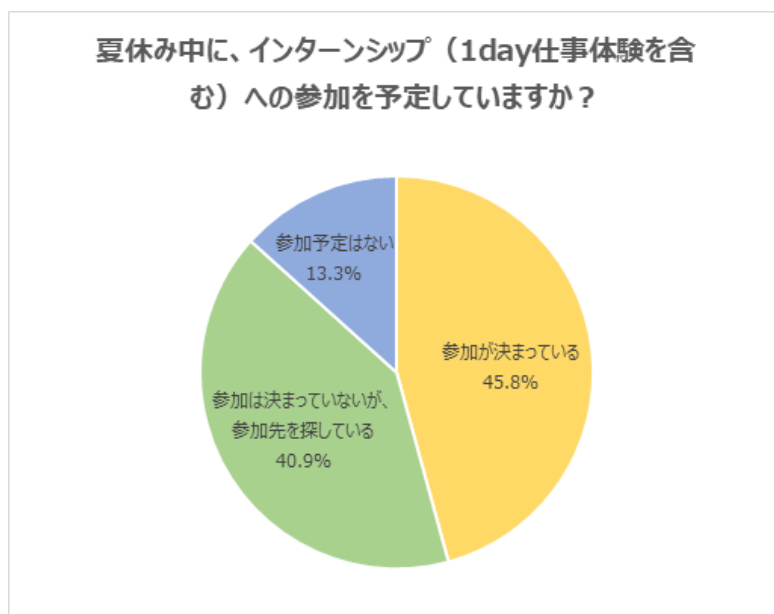
## 【2023年卒】夏休み中にインターンシップへ「参加予定」の学生は45.8%。一方、コロナ禍で企業のインターンシップ開催日数・受け入れ人数が減少し、夏のインターンシップに参加できない学生が増加か？

株式会社学情は、2023年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、就職活動に関するインターネットアンケートを実施。今回は、「夏休み中のインターンシップへの参加予定」に関して調査しました。夏休み中のインターンシップ参加について、「参加が決まっている」と回答した学生が45.8%でした。「参加は決まっていないが、参加先を探している」の回答も40.9%に上り、夏休み中にインターンシップへの参加を希望する学生の約半数は、インターンシップに参加する企業が決まっておらず、参加先を探していることが分かります。今年も、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえてインターンシップの開催形式や受け入れ人数を調整する企業が多く、全体的なインターンシップ受け入れ人数が減少していることも影響していると推察されます。夏休み中に参加を予定しているインターンシップの実施方法は、「オンラインとリアル両方に参加予定」が51.0%で最多となりました。次いで、「オンラインのみに参加予定」39.7%が続き、オンライン開催のインターンシップに参加する学生が多いことが分かります。

### 【TOPICS】

- (1) 夏休み中にインターンシップへの参加を予定している学生が45.8%
- (2) 参加を予定しているインターンシップの実施方法は「オンラインとリアル両方に参加予定」が51.0%で最多。次いで、「オンラインのみに参加予定」39.7%で、「オンライン形式」での参加を予定する学生は9割に上る
- (3) オンラインで参加を予定しているインターンシップの実施日数は「1日」が81.8%で最多。次いで「2日～3日」
- (4) オンラインで参加を予定するインターンシップの形式は「業界研究や仕事研究などのセミナー形式」が最多

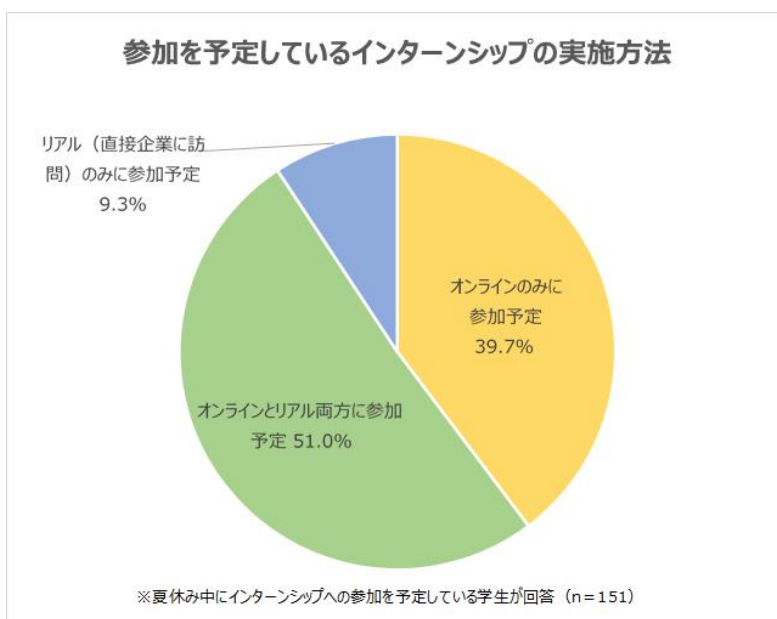
#### (1) 夏休み中にインターンシップへの参加を予定している学生が45.8%



夏休み中のインターンシップ参加について、「参加が決まっている」と回答した学生が45.8%でした。「参加は決まっていないが、参加先を探している」の回答も40.9%に上り、夏休み中にインターンシップへの参加

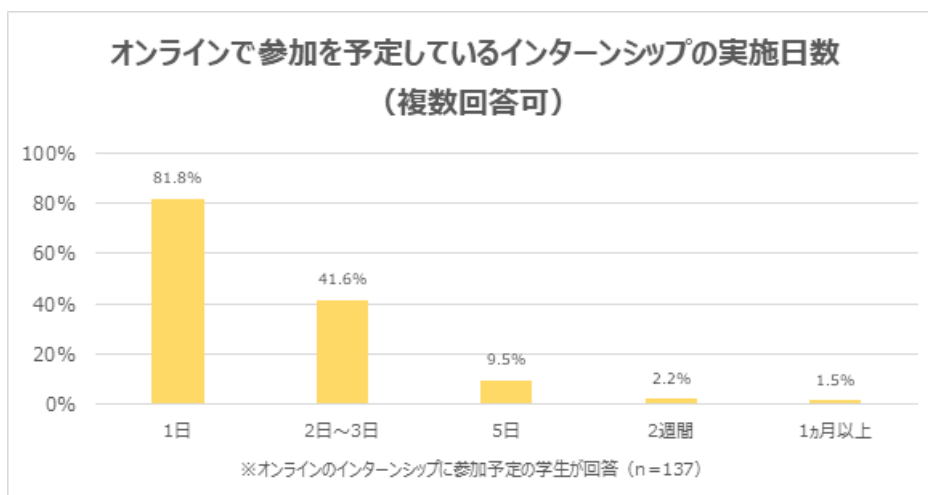
を希望する学生の約半数は、インターンシップに参加する企業が決まっておらず、参加先を探していることが分かります。緊急事態宣言の発出や新型コロナウイルスの感染拡大により、2022年卒の採用が計画通りに進んでいない企業も多く、2022年卒採用の継続を理由に、インターンシップの実施を見合わせたり、縮小する企業も多くなっています。また、インターンシップを実施予定の企業でも、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、受け入れ人数を調整する企業が多く、全体的なインターンシップ受け入れ人数が減少していることも影響していると推察されます。

**(2) 参加を予定しているインターンシップの実施方法は「オンラインとリアル両方に参加予定」が51.0%で最多。次いで、「オンラインのみに参加予定」39.7%で、「オンライン形式」での参加を予定する学生は9割に上る**



夏休み中に参加を予定しているインターンシップの実施方法は、「オンラインとリアル両方に参加予定」が51.0%で最多となりました。次いで、「オンラインのみに参加予定」39.7%が続きます。インターンシップへの参加を予定している学生の9割は、「オンライン形式」のインターンシップへの参加を予定していることが分かります、一方、「リアル（直接企業に訪問）のみに参加予定」9.3%と、「オンラインとリアル両方に参加予定」を合わせると、インターンシップへの参加を予定している学生のうち、約6割は「リアル」でのインターンシップ参加も予定していることが明らかになりました。

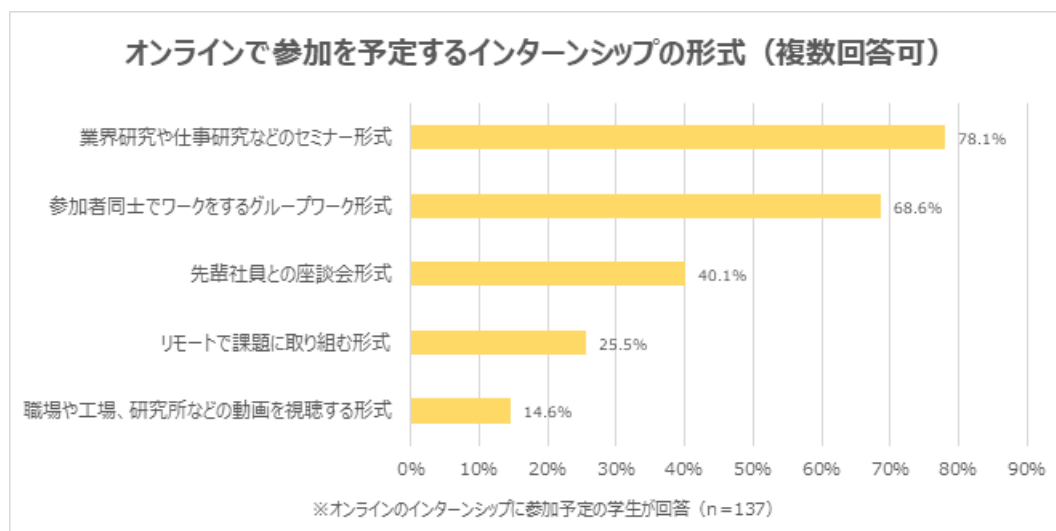
**(3) オンラインで参加を予定しているインターンシップの実施日数は「1日」が81.8%で最多。次いで「2日～3日」**



オンラインで参加を予定しているインターンシップの実施日数は、「1日」が81.8%で最多、次いで「2日

～3日」が41.6%で続きます。「5日」は9.5%に留まっており、短期間のインターンシップへの参加を予定している学生が多いことが分かります。

#### (4) オンラインで参加を予定するインターンシップの形式は「業界研究や仕事研究などのセミナー形式」が最多



オンラインで参加を予定するインターンシップの形式は、「業界研究や仕事研究などのセミナー形式」が78.1%で最多。次いで「参加者同士でワークをするグループワーク形式」が68.6%で続きます。オンラインで参加するインターンシップは、「セミナー」や「ワークショップ」が中心となっていることが伺えます。

#### ■調査概要

- ・調査対象：「あさがくナビ 2023（ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）」へのサイト来訪者
- ・調査方法：Web 上でのアンケート
- ・調査期間：2021 年 8 月 2 日～2021 年 8 月 10 日
- ・有効回答数：330 名